

令和4年度 全市版こうみん未来塾
さんだサイエンスフェスティバル実施要項
～川本幸民につづけ！三田の科学の祭典～

1 さんだサイエンスフェスティバルが目指すもの

「さんだサイエンスフェスティバル」は、平成23年から三田市教育委員会が主体となって、三田市の学校、博物館、理科ボランティアなど多数の出展者が集まり、子ども向けの実験・工作教室を行ってきた夏休みの恒例行事であり、出展者も見学者もすべての参加者が科学を楽しみ、互いに刺激を与えあう機会として実施してきました。

一方、「こうみん未来塾」は、グローバルな視野でチャレンジ精神にあふれた三田の偉人 川本「幸民」を目標とし、「公民」協働で、子どもたちが学び・体験する機会を創出するため、平成28年度に新設され、教育・研究機関や企業、専門家やNPO、地域の達人など、三田の豊かな教育資源をフル活用し、身近にあるサイエンスを通して「本物に触れる体験」ができる「こうみんプログラム」の提供に取り組んできました。

体験に基づく知識は定着しやすいと言われています。知識を学ぶだけでなく、その知識をどう活用するか、先輩や友だちとどう協働するか、成果をどう発信するかなど、予測不可能な未来を自分の力で切り開くための知恵とスキルを育みます。

そして、令和4年度以降のサイエンスフェスティバルは、全市版こうみん未来塾として位置づけ、出展者と参加者が共に学び、横のつながりを作り、子どもも大人も高校生も、興味・関心を楽しく探究できる「活躍の場」「交流の場」として、「全市版こうみん未来塾 さんだサイエンスフェスティバル～川本幸民につづけ！三田の科学の祭典～」を開催します。

2 日時

令和4年8月6日(土)

開会行事 10:30～11:30

一般開場 11:30～15:30

閉会行事 15:30～16:00

3 場所

三田市まちづくり協働センター（多目的ホール、講座室等）

三田市駅前町2番1号 三田駅前1番館（キッピーモール）6階

4 企画内容

(1) 実験・体験ブース

長机1～数台を置いた各ブースに分かれて、自然科学などに関する体験的展示や実験、またそれらに関する簡単な科学工作を行う企画。

企画内容に応じて1団体につき、長机3台程度の広さまで可能。

(2) 研究・探究展示発表

小・中学生・高校生の探究活動紹介、大学・企業・市民による研究活動などの展示発表。

パネル掲示や、壁際に配置した机に実物を置くなどして展示します。

解説者を配置するか否かは各出展者の自由。

※新型コロナウイルス感染症の影響で展示のできなかったR1年度三田市立学校小中学生自由研究優秀作品及び、R3年度三田市立学校中学生の作品は、ギャラリーで展示します。

(3) 研究・探究ステージ発表

(2)の研究発表の舞台版。ステージを使って、主に実演を伴う発表。

小中学生の自由研究の参考になることを念頭に、分かりやすくおもしろい発表を行ってください。

時間は、目安として1発表10分程度。

(4) おもしろ科学実験ステージショー

ステージを使って、一度に多数の見学者に見せるユニークな科学実験ショー。

時間は全体とのバランスで制限を設ける場合もありますが、標準20分程度。

5 出展に関する留意事項

(1) 出展・参加対象

- ・市内小・中学校・高校の学校関係団体
- ・市内の高校・大学等に通う学生団体
- ・その他子ども対象の体験活動をしている市内の市民団体、企業

(2) 出展費

企画内容の(1)、(4)の出展に関しては、出展団体1つにつき、10千円の出展費を支給します。

その他、参加者用の体験・工作に係る材料費は別途請求できます。(事前相談)

なお、当日の交通費や昼食費の支給はありませんので、上記出展費にて対応してください。

- (3) 体験・工作材料の準備数
体験・工作材料の準備数は、およそ100名分を標準としてご準備ください。
終了時間までに材料がなくなった場合は、見本品で実演したり、作り方の説明を
したりするなどにより見学希望者に対応してください。
- (4) ブース運営について
各ブースで、安全かつスムーズな運営が行えるよう、参加者の誘導方法やスタッ
フの休憩方法なども想定し、対応してください。
- (5) 危険物の使用について
事故につながる恐れのある危険物(水酸化ナトリウムなどの薬品等)は使用しない
てください。
- (6) 水の使用について
水道を使用できる部屋は、調理室及び創作室のみです。少量の水を使用する場合
は、会議室の床に防水シートを引き使用することが可能です。
- (7) 火気の使用について
会議室等での火気の使用は厳禁です。
火気を使用できる設備は、調理室のコンロのみです。
- (8) 各ブースにおける新型コロナウイルス感染症予防について
- ◎ 出展者は、マスクの着用をお願いします。参加者にも呼びかけますが、ブース
においても声掛けをお願いします。
 - ◎ 手指消毒の徹底をお願いします。参加者が触れる物に対しても、その都度、消
毒してください。参加者の手指消毒は、会場全体で呼びかけます。
 - ◎ 各ブースにおいては、「3つの密」(密閉・密集・密接)が回避できるように、
間隔を空けて参加者を誘導するなどの工夫をお願いします。
 - ◎ コロナ対策グッズ(消毒液等)は事務局で準備します。

6 出展申込と実験解説書

(1) 出展申込

各企画への出展をお考えの方は、締切期限までに、別紙(様式1)の申込用紙を健
やか育成課事務局まで、郵送／fax／eメールにて送付してください。

出展申込締切 令和4年5月13日(金)

(2) 実験解説書

各出展に関して、出展内容の簡単な解説をまとめた実験解説書を作成し、当日来
られた関係者や見学者に配布します。

各出展者は、別紙執筆要項に従って、A4用紙1枚にまとめた実験解説書原稿を
作成し、健やか育成課事務局まで郵送／eメールにて提出してください。

原稿締切 令和4年6月3日(金)

7 当日(8月6日土曜日)の進行表

休憩時間を考慮した当日の各ブース活動時間(時程表)は、出展状況が確定した時点で、事務局で作成し、改めて連絡します。

以下は目安として扱ってください。

10:00～	会場準備開始
10:30～11:30	開会行事 委員長あいさつ、事務局からの諸連絡・各出展者自己紹介
11:30～	体験ブース・展示発表活動開始
13:00～15:30	ステージ発表／科学ショー 等 (※ブースは並行して実施)
15:30～16:00	閉会行事
～17:00	会場撤去／片付け

8 今後の準備計画

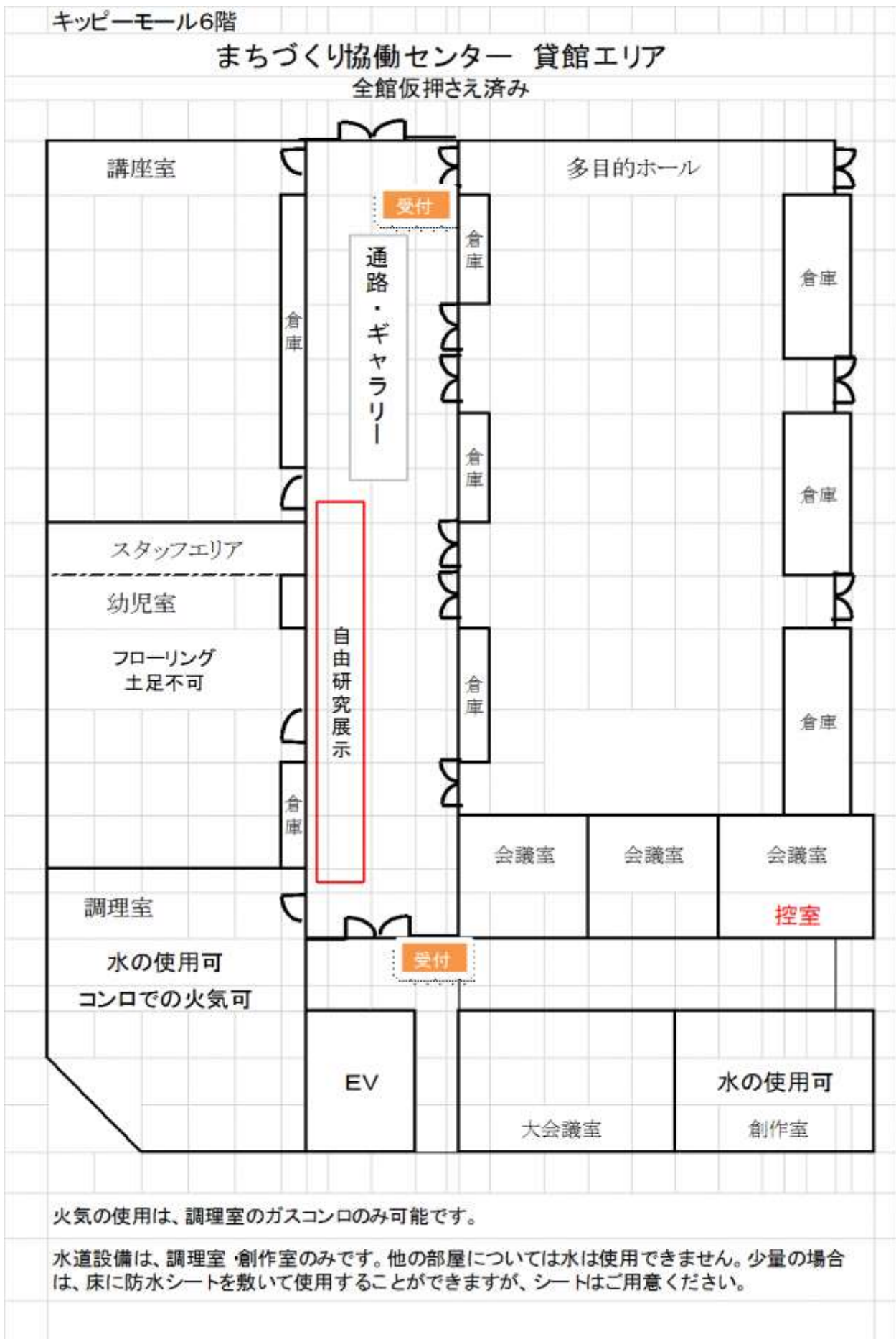
4月1日	要項配布 出展団体募集開始
5月13日	出展団体募集締切 決定
6月3日	実験解説集原稿締切 原稿チェック 作成
7月上旬	案内チラシ・ポスター作成 配布
7月中旬	実験解説集完成 出展団体諸連絡
8月5日	搬入
8月6日	本番

<p>【連絡先】 健やか育成課 こうみん未来塾事務局 担当. 佐藤・藤園 〒669-1595 三田市三輪 2-1-1 メール sukoyaka@city.sanda.lg.jp TEL 079-559-5046 FAX 079-563-3611</p>
--

共催：三田市、三田市教育委員会

主管：さんだサイエンスフェスティバル実行委員会 (委員長 中田勝夫)

10 会場図と使用条件



【様式1】 <出展項目（タイトル）1つにつき1枚 提出ください>

さんだサイエンスフェスティバル 出展参加申込書

出展分類 ()		① 実験・体験ブース	
		② 研究・探究展示発表	
		③ 研究・探究ステージ発表（舞台使用）	
		④ おもしろ科学実験ステージショー	
出展タイトル			
代 表 者		氏名：	所属：
(事前配布チラシに掲載する文案です。簡潔に内容とおもしろさを表現してください。)			
主 な 内 容			
必 要 環 境	分類 ①	長さ m× m 長机 個 いす 脚 電源の使用 有・無 その他	分類 ③ ④
		会場は講座室です。 楽屋の必要の有無 必要・不要 その他	分類 ②
		パネル 枚 長机 個 広さ(幅) m その他	
出 展 代 表 者	フリガナ		連 絡 先
	住所		
	氏名		TEL/FAX
	e-mail		派遣依頼書 要・不要
連 絡 担 当 者	フリガナ		連 絡 先
	住所		
	氏名		TEL/FAX
	e-mail		派遣依頼書 要・不要

提出期日 令和4年5月13日（金）

提出先 三田市健やか育成課

住所：〒669 - 1595 三田市三輪2 - 1 - 1

電話：079 - 559 - 5046 fax：079 - 563 - 3611

e-mail：sukoyaka@city.sanda.lg.jp

1.1 解説書の執筆要項

①実験・体験ブース ③研究・探究ステージ ④おもしろ科学実験ステージショー については、それぞれの実験やステージ、コンテストの内容についてまとめた「解説書」を作成し、関係者や当日の見学者に配布します。

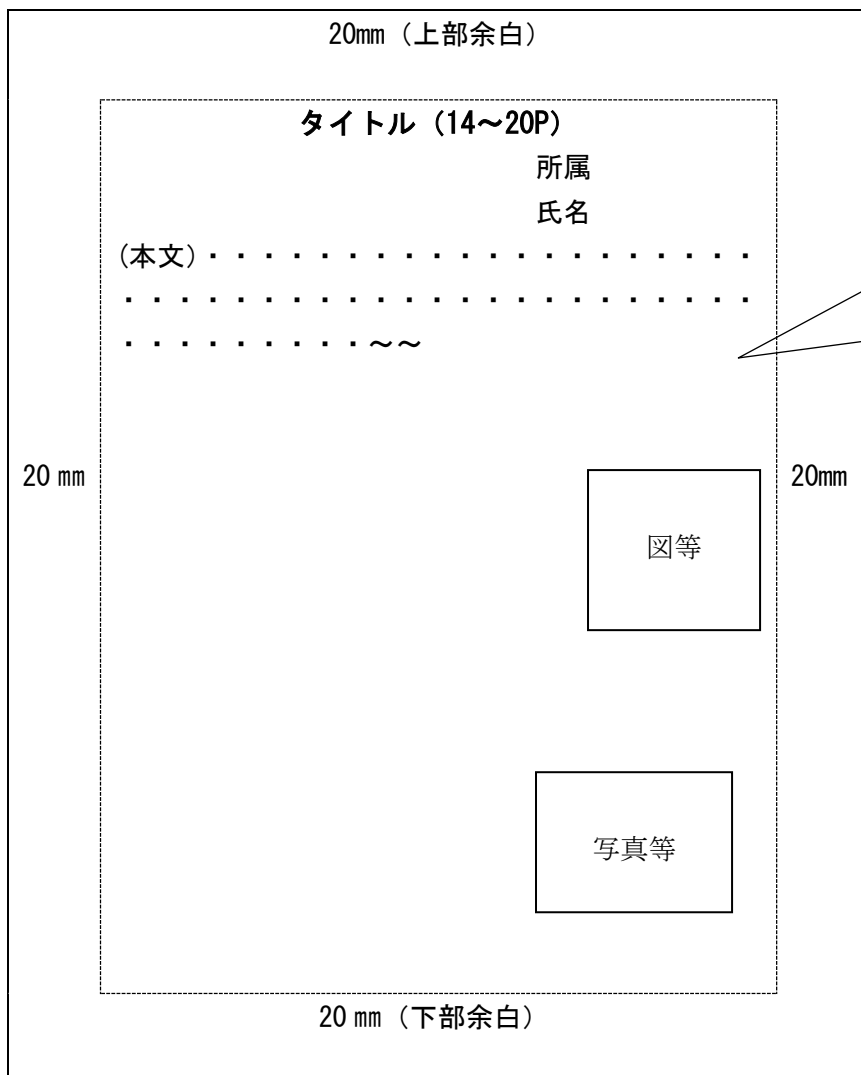
出展者は、下記の要領に沿って原稿を作成し、ご提出ください。

原稿締切 令和4年6月3日(金) ※期限を必ずお守りください

【提出いただいた原稿をそのまま印刷・掲載いたします】

- ・原稿：A4 1ページ（フルカラーで印刷します）
- ・書式：上下左右の余白は20mm。レイアウトフリーですが、必ずA4用紙1枚に収めてください。
- ・ページ上部にタイトル（14～20P）、所属・氏名を入れてください。
- ・この解説書は、子どもたちが見て自分で実験を行うことを想定して作成しますので、写真や図を入れてわかりやすくするとともに、安全上の留意点などについても必ず記入ください。
- ・文体は、です・ます体をお願いします。また著作権についても配慮し出典を必ず記載ください。
- ・作成原稿は、参加申込書と同様に、事務局へご持参いただくか郵送、または電子メールの添付文書（ワード・PDF）として送付ください。

【原稿書式 A4】



枠内であれば、レイアウトフリー(目安は40字×40行)です。絵図や写真等もそのまま印刷・掲載いたします。